

<p>中級Ⅱクラス Intermediate II Class</p>	<p>MII-P</p>
<p><u>クラス名 Title</u> <small>ちゅうきゅう そうごうえんしゅう はっぴょう</small> 中級Ⅱ 総合演習・発表 Intermediate II: Presentation</p>	<p>プレースメントテスト [ある] <small>めんせつ</small> 面接 [ない] ・Placement test required. ・No selection interview.</p>
<p><u>講師 Instructor</u> <small>なかざわ</small> 中澤 まゆみ (NAKAZAWA, Mayumi)</p>	
<p><u>教科書 Textbook</u> <small>にほんご そうごうえんしゅう さが はっぴょう ちゅうきゅうこうき せんしゅう</small> 『トピックによる日本語総合演習 テーマ探しから発表へ 中級後期』 (専修 <small>だいがくこくさいこうりゅう</small> 大学国際交流センター)</p>	
<p><u>授業の進め方 Content of the class</u> <small>きしゅう ぶんぼう ごい きそ かた はっぴょう つか ひょうげん まな</small> 既習の文法・語彙の基礎を固め、発表によく使われる表現を学ぶ。そして、グ <small>ず しゃしん ゆうこうもち いけん しゅちょう の</small> ラフや図、写真などを有効に使い、意見、主張を述べ、さらに質疑応答を通じて、 <small>にほんご こうしき はっぴょう しゅうとく こうとうはっぴょうのうりよく こうじょう</small> 日本語での公式な発表スタイルを習得し、口頭発表能力を向上させる。</p>	
<p><u>到達の目標 Goals of the class</u> <small>けんきゅうかい こうてき ば じぶん かんが しゅちょう にほんご ただ ひょうげん</small> 研究会やゼミなどの公的な場で、自分の考えや主張を日本語で正しく表現で きるようになること。</p>	
<p><u>評価の方法 Assessment</u> <small>ちゅうかん きまつ はっぴょう しゅつせき じゅぎょうたいど そうごう ひょうか</small> 中間・期末の発表、出席、授業態度を総合して評価する。</p>	
<p><u>その他の注意 Miscellaneous</u></p>	

<p>中級Ⅱクラス Intermediate II Class</p>	<p>MII-R</p>
<p><u>クラス名 Title</u> <small>ちゅうきゅう ろんじゆつぶんどっかい</small> 中級Ⅱ 論述文読解 Intermediate II: Reading</p>	<p>プレースメントテスト [ある] <small>めんせつ</small> 面接 [ない] ・Placement test required. ・No selection interview.</p>
<p><u>講師 Instructor</u> <small>しもはし みわ</small> 下橋 美和 (SHIMOHASHI, Miwa)</p>	
<p><u>教科書 Textbook</u> <small>だいがく だいがくいん りゆうがくせい にほんご どっかいへん</small> 『大学・大学院 留学生の日本語 ①読解編』(アルク) <i>Daigaku · Daigakuin Ryugakusei no Nihongo ① Dokkaihen</i></p>	
<p><u>授業の進め方 Contents of the class</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・2コマで1課程度の進度で進めていく。 ・「読むための文法」を中心に、その課の本文を読むのに必要な文法を学習する。 ・次に、「本文」を学習する。その際には、「読む前に」「読みの練習」「読んだあとで」を利用し、論理的な文章の読解スキルの習得を目指す。 ・必要に応じて「本文」の内容について、ディスカッション、要約、作文なども行う。 	
<p><u>到達の目標 Goals of the class</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記の活動を通して、このレベルのアカデミックな文章が確実に読めるようになることを目指す。 ・このレベルの文章によく出てくる文法(各課の「読むための文法」の必要な部分)がわかり、読解に役立てられるようになることを目指す。 	
<p><u>評価の方法 Assessment</u> <small>しゅつせき さんかたいど ちゅうかんしけん きまつしけん ひっき</small> 出席、参加態度、中間試験、期末試験 (筆記)</p>	
<p><u>その他の注意 Miscellaneous</u> <small>かくか ごい よしゅう</small> 各課の語彙を予習しておくこと。</p>	

<p>中級Ⅱクラス Intermediate II Class</p>	<p>MII-LIS/R</p>
<p><u>クラス名 Title</u> <small>ちゅうきゅう ちようどっかい</small> 中級Ⅱ 聴読解 Intermediate II: Listening / Reading</p>	<p>プレースメントテスト [ある] <small>めんせつ</small> 面接 [ない]</p>
<p><u>講師 Instructor</u> <small>かわしま のぶえ</small> 川島 信恵 (KAWASHIMA, Nobue)</p>	
<p><u>教科書 Textbook</u> <small>ひつよう おう はいふ</small> 必要に応じて、プリントを配布する。 <small>さんこうとしょ まな にほんご じようきゅう</small> [参考図書①『コンテンツとマルチメディアで学ぶ日本語 上級のとびら』(くろ <small>しゅつぽん き ちようかい ちようどっかい おうようへん にほんりゅうがくしけん</small> しお出版)、②『聴くトレーニング<聴解・聴読解>応用編 日本留学試験 <small>たいおう</small> 対応』(スリーエーネットワーク)]</p>	
<p><u>授業の進め方 Contents of the class</u> <small>こうぎけいしき はなし ほじょしりよう き ないよう りかい ないよう</small> ・講義形式の話を、補助資料をもとに聞き、内容を理解する。また、内容について <small>かんたん おこな ちゅうきゅうこうはん がい ぶんぼう</small> 簡単なディスカッションを行う。これにより、中級後半レベルの語彙、文法 <small>ひょうげん にほんぶんか まな さんこうとしょ よ もの しよう</small> 表現、日本文化も学ぶ(参考図書①の「読み物」を使用)。 <small>はつおん き と れんしゅう どうおんい ぎ こ ちしき せいかく き と のうりよく</small> ・発音の聞き取り練習をし、同音異義語の知識や、正確な聞き取り能力をつける <small>さんこうとしょ</small> (参考図書①②)。 <small>ていど りよう ぶんしょう おんどく き よ じようほうしゅうしゅう はや</small> ・ある程度の量の文章を音読を聞きながら読むことによって情報収集を速く <small>おこな さんこうとしょ</small> 行う。(参考図書①、ウェブサイトなど)</p>	
<p><u>到達の目標 Goals of the class</u> <small>しりょう はなし き ないよう りかい ないよう かんたん</small> ・資料をもとに話を聞き、内容を理解できるようになる。また、内容について簡単 <small>おこな</small> なディスカッションを行えるようになる。 <small>ちゅうきゅうこうはん がい ぶんぼうのうりよく の</small> ・中級後半レベルの語彙、文法能力を伸ばす。 <small>せいかく き と のうりよく</small> ・正確な聞き取り能力をつける。 <small>おんせい もじ りようほう しよう じようほうしゅうしゅう はや おこな</small> ・音声と文字の両方を使用することにより、情報収集を速く行えるようにな る。</p>	
<p><u>評価の方法 Assessment</u> <small>しゅつせき さんかたいど きまつ</small> 出席、参加態度、クイズ、期末テスト</p>	
<p><u>その他の注意 Miscellaneous</u> <small>ちゅうきゅう かいわ ゆる れんけいかんけい も とく ちようどっかい</small> 「中級Ⅱ 会話」と緩い連携関係を持たせることがあります。特に、聴読解ク <small>まな つか はな かた かいわ じゅこう</small> ラスで学んだことを使ってたくさん話したい方は、会話クラスも受講することをお <small>すす</small> 勧めします。</p>	

中級Ⅱクラス Intermediate II Class	MII-CONV
<p><u>クラス名 Title</u></p> <p>ちゅうきゅう かいわ 中級Ⅱ 会話 Intermediate II: Conversation</p>	<p>プレースメントテスト [ある] めんせつ 面接 [ない]</p>
<p><u>講師 Instructor</u></p> <p>かわしま のぶえ 川島 信恵 (KAWASHIMA, Nobue)</p>	
<p><u>教科書 Textbook</u></p> <p>ひつよう おう 必要に応じて、プリントを配布する。</p> <p>さんこうとしょ まな にほんご じょうきゅう [参考図書：『コンテンツとマルチメディアで学ぶ日本語 上級のとびら』 (くろしお出版)]</p>	
<p><u>授業の進め方 Contents of the class</u></p> <p>にほんじじょう にほんぶんか かんれん おこな ・日本事情、日本文化に関連したトピックをもとに、ディスカッションを行う。 (参考図書を使用)</p> <p>とくてい せつてい しりょう はつびょう ・特定のトピックを設定し、資料をもとに発表する。また、発表を聞いて内容 についてのディスカッションを行う。</p> <p>かんりやくけいしき おこな ・簡略形式のディベートを行う。</p>	
<p><u>到達の目標 Goals of the class</u></p> <p>しりょう しょう はつびょう ・資料を使用して発表したり、ディスカッションをしたりできるようになる。</p> <p>ちゅうきゅうこうはん ごい ぶんぼう つか はな ・中級後半レベルの語彙、文法を使って話せるようになる。</p> <p>かんりやくけいしき おこな たしや いけん き りかい みずか ・簡略形式のディベートを行うことによって、他者の意見を聞いて理解し、自 らの意見を論理的に述べることができるようにする。</p>	
<p><u>評価の方法 Assessment</u></p> <p>しゅつせき さんかたいど きまつ 出席、参加態度、クイズ、期末テスト</p>	
<p><u>その他の注意 Miscellaneous</u></p> <p>ちゅうきゅう ちょうどつかい ゆる れんけいかんけい も とく ちゅうきゅう 「中級Ⅱ 聴読解」と緩い連携関係を持たせることがあります。特に、中級 こうはん ごい ぶんぼう き と よわ おも かた ちょうどつかい じゅうこう 後半レベルの語彙、文法や聞き取りが弱いと思う方は、聴読解クラスも受講する ことをお勧めします。</p>	